

報道関係各位

 2025年11月27日
 株式会社クロス・マーケティング

ブラックフライデーの購入予定は、食品、ファッショhn、日用品 「まとめ買い」と「自分へのご褒美」が目的

-ブラックフライデーに関する調査（2025年）-

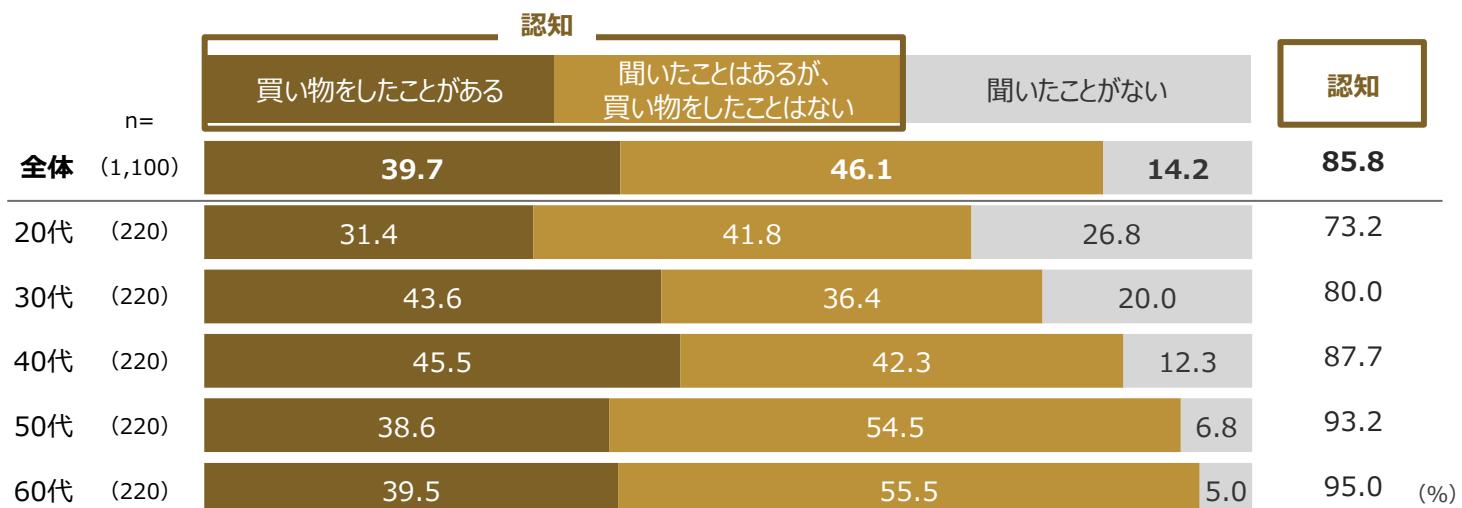
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「ブラックフライデーに関する調査（2025年）」を実施しました。毎年11月の第4金曜日前後に開催されるアメリカ発祥のブラックフライデーは、大規模なセールイベントとして日本国内でも定着しつつあります。今回は、「ブラックフライデーの認知・購入経験」「購入予定の商品ジャンル」「購入を予定している場所」「購入の目的」に加え、商品ジャンルごとの「魅力的に感じる割引率」について聴取しました。

◆調査結果の続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/trend-eye/20251127blackfriday>

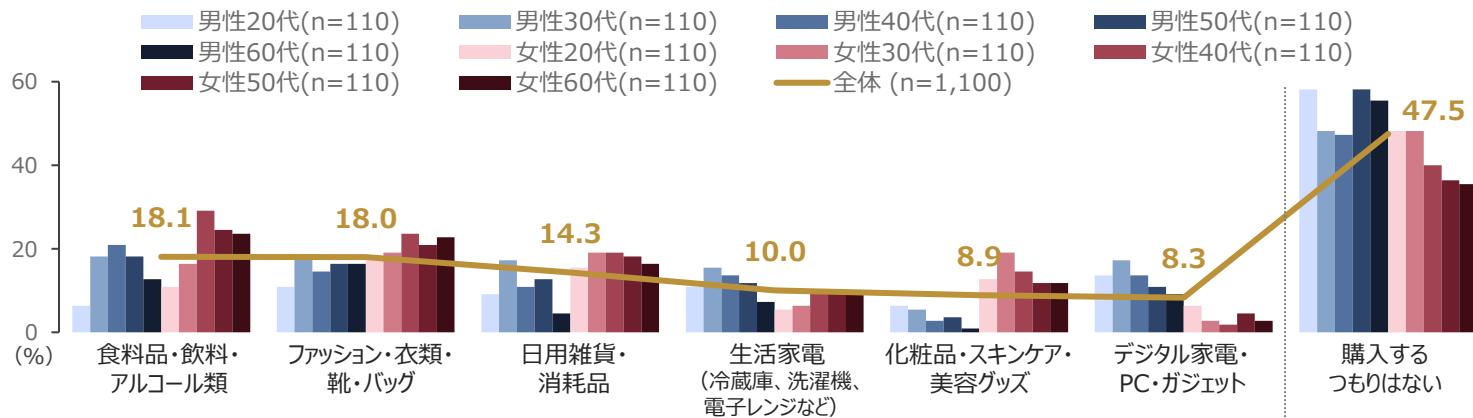
■調査結果

- ✓ **ブラックフライデーの認知は85.8%。買い物経験がある人は39.7%。**
年代があがるほどブラックフライデーの認知率は高くなり、50代・60代では9割を超える。ブラックフライデーでの買い物経験は、30代・40代で4割を超え他の年代よりも高い。<図1>
- ✓ **今年のブラックフライデーで購入予定の商品ジャンルは、「食料品・飲料・アルコール類」「ファッショhn・衣類・靴・バッグ」「日用雑貨・消耗品」がTOP3。「購入するつもりはない」は47.5%。**
「食料品・飲料・アルコール類」を購入する予定の人は女性40～60代が、「デジタル家電・PC・ガジェット」は男性20～40代が多い。男性はブラックフライデーで「購入するつもりはない」が高く、女性よりもセールに対する関心が低い。<図2>
- ✓ **ブラックフライデーで購入を予定している場所は、「総合ECサイト・通販」が51.8%でトップ。「総合スーパー」が38.5%で続く。**
「総合ECサイト・通販」で購入予定の人は50代で60.3%と高い。30代は「ショッピングモール」「食品スーパー」で買い物をする人が多い。<図3>
- ✓ **ブラックフライデーで買い物をしようと考えている理由・目的は、「日常使い（まとめ買い・買いだめ）」が46.3%で最も高く、「自分へのご褒美」が31.4%と続く。**
「自分へのご褒美」目的で買い物をする人は30代で高く、4割を超える。20代・30代は「ストレス解消」や「プレゼント」目的で買い物をする人が他の年代よりも高い。<図4>
- ✓ **セールで魅力的だ（買いたい）と感じ始める割引率は、「ファッショhn・衣類」「インテリア・家具」「電化製品」「美容・化粧品」「食品・日用品」の4ジャンルいずれも平均で40%オフ程度。**
「ファッショhn・衣類」「インテリア・家具」は、魅力的な割引率として「50%オフ」がボリュームゾーン。<図5>

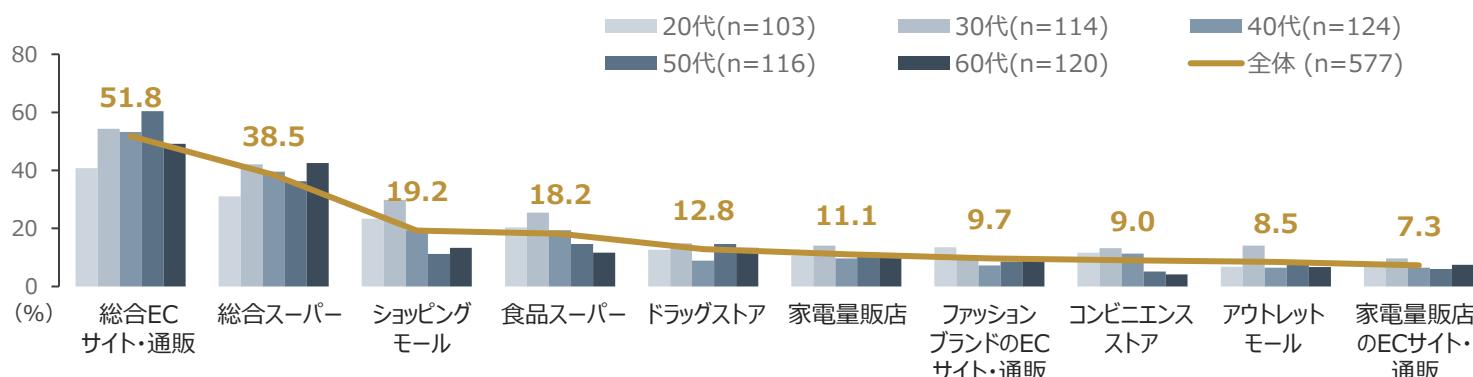
<図1> ブラックフライデーの認知・購入経験（単一回答）



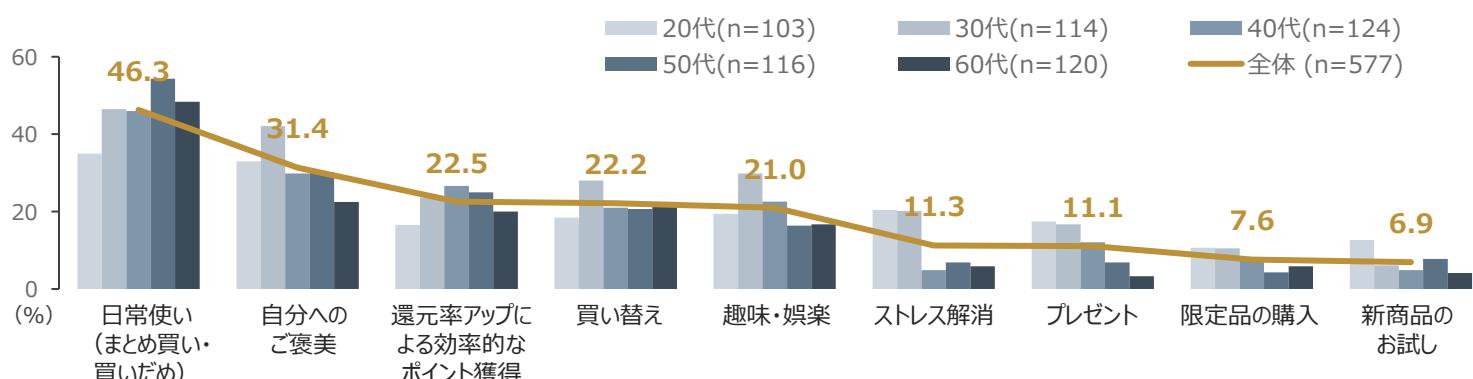
<図2> ブラックフライデーで購入予定の商品ジャンルTOP6 (複数回答)



<図3> ブラックフライデーで購入を予定している場所TOP10 (複数回答) ※ブラックフライデーで買い物予定の人ベース



<図4> ブラックフライデーでの購入目的 (複数回答) ※ブラックフライデーで買い物予定の人ベース



<図5> 魅力的に感じる割引率 (単一回答: n=1,100)



■調査項目

- 属性設問
- ブラックフライデーの認知・購入経験
- ブラックフライデーで購入予定の商品ジャンル
- ブラックフライデーで購入を予定している場所
- ブラックフライデーでの購入目的
- 魅力的に感じる割引率

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/trend-eye/20251127blackfriday>

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ（クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用）
調査地域 : 全国47都道府県
調査対象 : 20～69歳の男女
調査期間 : 2025年11月21日（金）～11月23日（日）
有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
設立 : 2003年4月1日
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルテーション

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。
<例>「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると…」